

令和6年度燃えるごみ組成調査結果

【調査実施日：令和6年11月11日、11月12日】

1 調査目的

家庭から排出される「燃えるごみ」の組成を分析することによって、市域内におけるごみ排出の現状を把握するもの。

2 調査対象地区

市域内における地域特性を踏まえた燃えるごみ排出傾向を分析するため、4つの地域種別（旧市街地・農業地域・新興住宅地・大型集合住宅）に対応する次の4地区を調査対象地区とした。

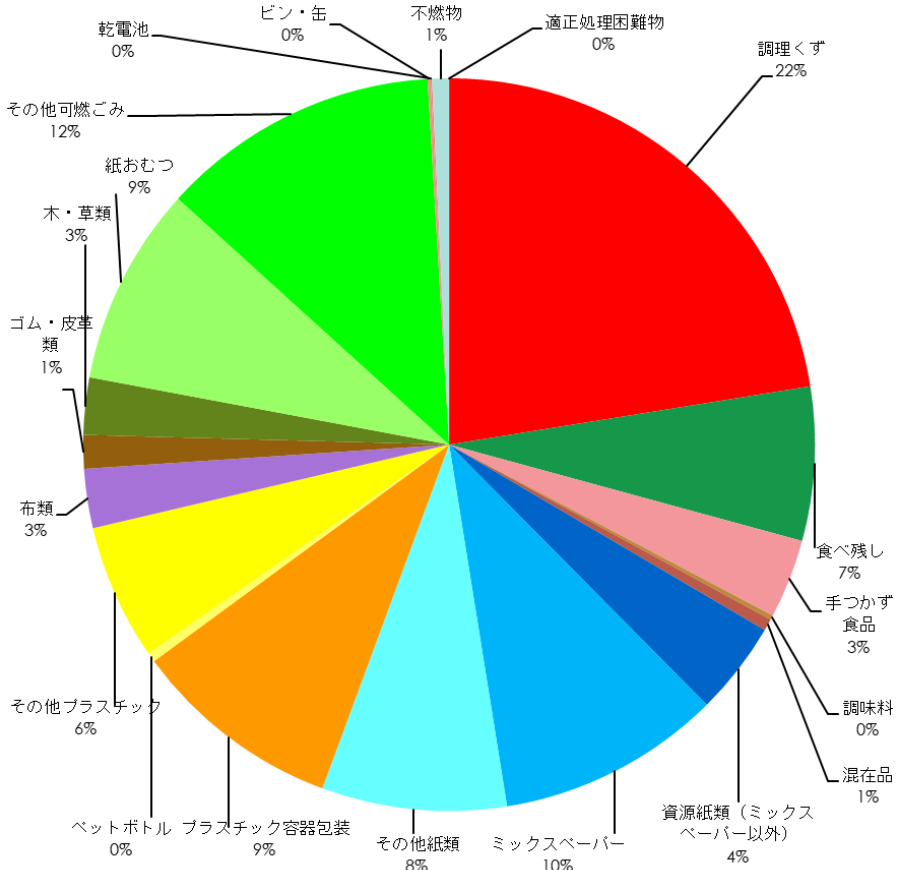
地域種別	調査対象地区
旧市街地	深川連区
農業地域	水野連区
新興住宅地	みずの坂
大型集合住宅	道泉連区

3 調査の概要

調査対象区ごとに20袋の燃えるごみを抽出した。抽出されたごみ袋からごみを取り出し、後述の小分類表に従い各項目の重量をkg単位で計量し、軽量した結果から組成分類比率を算出した。

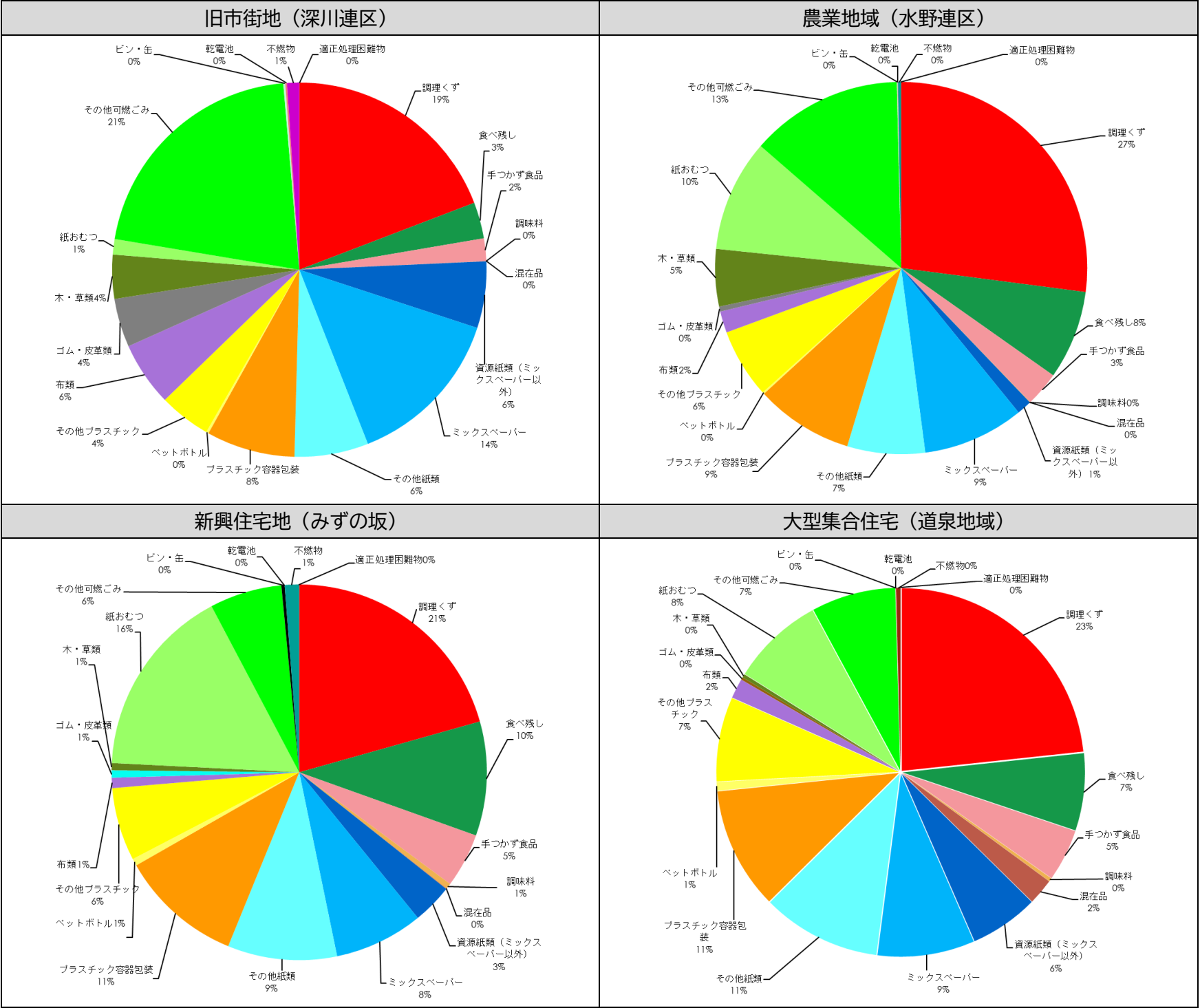
4 調査結果

4つの調査対象地区を総合した調査結果は次のとおり。



5 調査対象地区ごとの調査結果

各調査対象地区における調査結果は次のとおり。



6 調査所見

全ての調査対象地区において、燃えるごみ中の①食品ロス（調理くず・食べ残し・手つかず食品）、②資源物である紙類（資源紙類・ミックスペーパー）及び③プラスチック製品（プラスチック製容器包装・ペットボトル）の削減啓発を継続的に行うべきであるが、食品ロスの項目はみずの坂地区、道泉連区及び水野連区、資源紙類は道泉連区、深川連区、プラスチック製容器包装は道泉連区、みずの坂地区で重点を置いて行うべきと考えられる。

7 （参考）燃えるごみ組成調査における小分類表

No.	大分類	中分類	小分類	備考
1	生ごみ	調理くず	調理くず	野菜、果物の皮など
2		食べ残し	食べ残し	開封・調理済みの残飯
3		手つかず食品	賞味（消費）期限前	未開封の食品、食材のうち賞味（消費）期限前のもの
4			賞味（消費）期限後	未開封の食品、食材のうち賞味（消費）期限が過ぎたもの
5			賞味期限なし・不明	未開封の食品、食材のうち賞味（消費）期限の表示がない野菜や期限がわからないもの
6		調味料	調味料	中身が入っているしょうゆ、ソースなど
7		混在品（仕分け不可）	混在品（仕分け不可）	水きりネットに生ごみが混在しているもの
1	紙類	資源紙類 （ミックスペーパー以外）	新聞紙	新聞（折込広告も含む）
2			飲料用紙パック	牛乳、ジュースの紙パック（アルミ箔がついたものはミックスペーパー）
3			段ボール	
4			雑誌・書籍	雑誌、本、フリーペーパー
5		ミックスペーパー	ミックスペーパー	新聞紙、雑誌類、紙パック、ダンボールを除いた紙類
6		その他紙類	その他紙類	汚れた紙類、ティッシュ
1	プラスチック類	プラスチック製容器包装	プラスチック製容器包装	プラスチック製の器やビニール製の包装
2			白色トレー	
3			その他トレー	
4		ペットボトル	ペットボトル	飲料・食品用のもの
5		その他プラスチック	レジ袋	スーパーの袋・可燃ごみ袋
6			食品系	フォーク、スプーン、食器など
7			生活系	ハンガー、くし、文具など
8			おもちゃ	プラスチック製おもちゃ
9			その他	上記以外

No.	大分類	中分類	小分類	備考
1	その他可燃ごみ	布類	布類	古着、古きれなどの繊維類
2		ゴム・皮革類	ゴム・皮革類	ゴムマット・皮製のかばん
3		木・草類	木・草類	
4		紙おむつ	紙おむつ	
5		その他可燃ごみ	その他可燃ごみ	タバコ、薬、乾燥剤、マスクなど
1	びん・缶	びん・缶	リターナブルびん	一升瓶、ビール瓶
2			空きびん	飲料用の空きびん
3			アルミ缶	飲料用のアルミ缶
4			スチール缶	飲料用のスチール缶
5			スプレー缶	
6			その他のビン・缶	化粧びん、上記に該当しないびん・缶
1	乾電池	乾電池	乾電池	一次電池、二次電池、ボタン電池
1	不燃物	不燃物	金属類	釘、アルミホイル、びん・缶の蓋
2			金属製調理器具	鍋、フライパン
3			ガラス類	コップ
4			陶器類	茶碗、お皿
5			蛍光灯類	
6			小型」家電類	
7			電気ケーブル類	携帯電話、電気シェーバーなど
8			小型充電式電池内蔵製品	
9			その他不燃物	
1	適正処理困難物	適正処理困難物	適正処理困難物	レンガ、コンクリートブロックなど